

結核登録者情報調査 患者報告状況

1 新登録患者（平成30(2018)年1月～12月）の状況

平成30(2018)年における栃木県内の結核新登録患者の状況は次のとおりです。

(1) 新登録患者数（表1）

新登録患者の総数は172人で、前年に比べ56人減少しました。172人中、肺結核は140人で前年に比べ41人減少し、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は58人で前年に比べ41人減少しました。

性別では、男性が102人（59.3%）、女性が70人（40.7%）であり、男性の方が多い状況です。

(2) 全結核罹患率*¹（表1）

全結核罹患率は8.8で、前年に比べ2.8減少しました。

地域別にみると、県東健康福祉センター管内で11.4と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況（図1）

80歳代が最も多く44人（25.6%）、次いで70歳代が34人（19.8%）と高齢者の占める割合が高くなっています。全国的にも、80歳代が最も多く4,534人（29.1%）、70歳代が2,995人（19.2%）と高い状況です。

表1 新登録患者数及び全結核罹患率（平成30(2018)年1月～12月）

	活動性結核(人)								潜在性結核感染症(人)* ² (別掲) 治療中	全結核罹患率* ¹
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他			
			総数	初回治療	再治療					
総数	172	140	58	54	4	62	20	32	52	8.8
男性	102	80	31	28	3	37	12	22	26	10.5
女性	70	60	27	26	1	25	8	10	26	7.1
宇都宮市保健所	52	39	19	17	2	16	4	13	18	10.0
県西健康福祉センター	16	13	4	4	0	7	2	3	1	9.1
県東健康福祉センター	16	15	5	4	1	8	2	1	1	11.4
県南健康福祉センター	44	36	16	16	0	12	8	8	17	9.2
県北健康福祉センター	27	25	6	6	0	16	3	2	8	7.2
安足健康福祉センター	17	12	8	7	1	3	1	5	7	6.5

*1 全結核罹患率：1年間に発病した患者数（年間新登録患者数）を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による平成30(2018)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

*2 潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

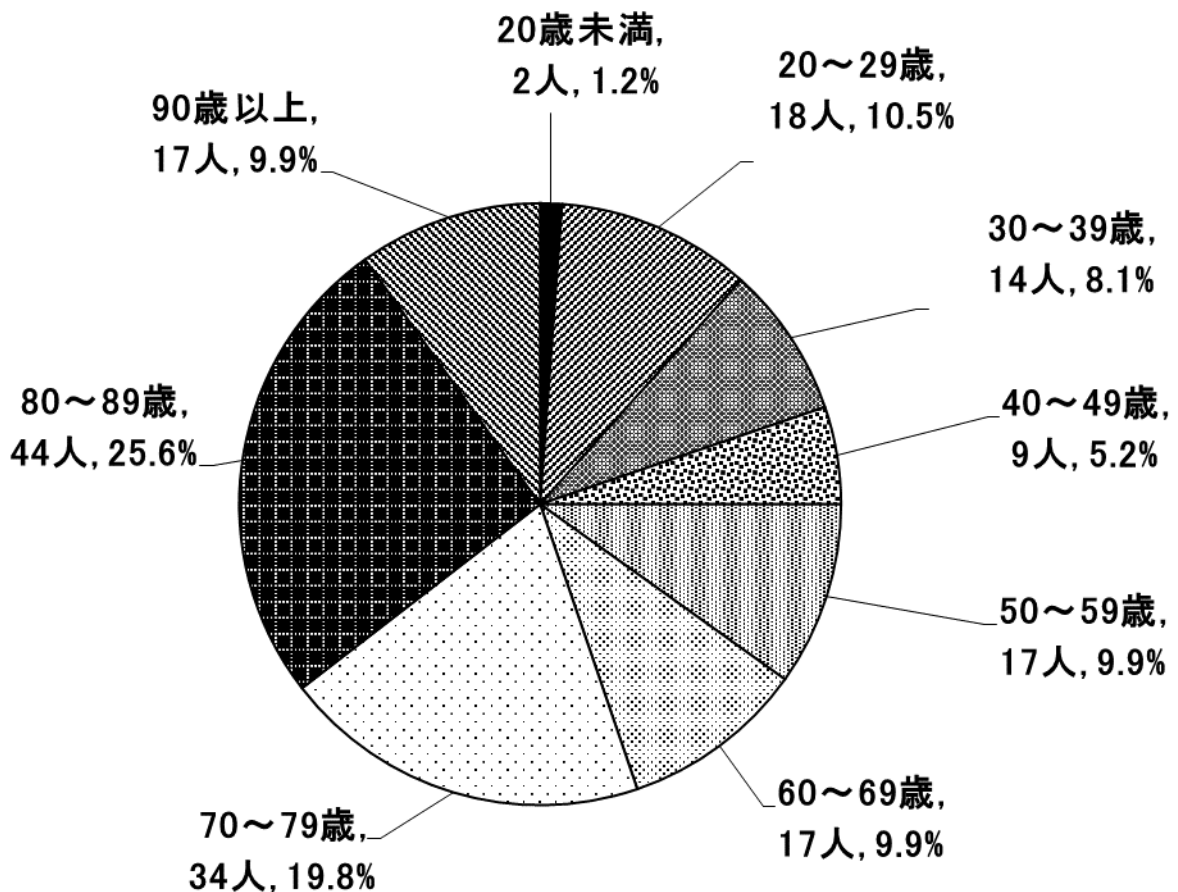


図1 新登録患者の年齢階級別割合(平成30(2018)年1月～12月)

2 年末時登録者(平成30(2018)年末時)の状況

平成30(2018)年末時における栃木県内の登録者の状況は次のとおりです。H

(1) 年末時登録者数(表2)

年末時登録者の総数は427人で前年に比べ85人減少しました。427人中、肺結核は84人で前年に比べ38人減少、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は31人で前年に比べ45人減少しました。

性別では、男性が227人(53.2%)、女性が200人(46.8%)でした。

(2) 登録率*³及び有病率*⁴(表2)

登録率は21.9であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で25.9、宇都宮市健康福祉センター管内で23.5、県南健康福祉センター管内で23.1となっています。

また、有病率は5.3であり、地域別にみると、宇都宮市健康福祉センター管内で6.9、県東健康福祉センター管内で6.4と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況(図2)

80歳代が最も多く90人(21.1%)、次いで70歳代が89人(20.8%)、と高齢者の割合が依然として高い傾向にあります。全国的にも80歳代が最も多く9,204人(24.8%)、70歳代が7,286人(19.6%)を占めています。

表2 年末時登録者数及び登録率、有病率(平成30(2018)年末時)

登録者 総数 (人)	活 動 性 結 核 (人)										不活動性 結核 (人)	活動性 不明 (人)	潜在性結核感染症 (人)*2 (別掲)		登録率 *3	有病率 *4	
	総数	肺 結 核 活 動 性								肺外結核 活動性			治療中	観察中			
		登録時			喀痰塗抹陽性		登録時 その他の 結核菌 陽性		登録時 菌陰性・ その他								
		総数	初回 治療	再治療	初回 治療	再治療	初回 治療	再治療	初回 治療								再治療
総数	427	104	84	31	29	2	43	10	20	319	4	32	57	21.9	5.3		
男性	227	57	46	14	12	2	27	5	11	166	4	17	28	23.3	5.9		
女性	200	47	38	17	17	0	16	5	9	153	0	15	29	20.4	4.8		
宇都宮市保健所	122	36	26	11	10	1	13	2	10	83	3	12	19	23.5	6.9		
県西健康福祉 センター	32	10	8	2	2	0	5	1	2	22	0	0	1	18.2	5.7		
県東健康福祉 センター	25	9	9	2	2	0	5	2	0	15	1	1	13	17.8	6.4		
県南健康福祉 センター	111	23	19	7	7	0	8	4	4	88	0	11	8	23.1	4.8		
県北健康福祉 センター	69	18	18	6	5	1	11	1	0	51	0	3	7	18.5	4.8		
安足健康福祉 センター	68	8	4	3	3	0	1	0	4	60	0	5	9	25.9	3.0		

*2潜在性結核感染症:結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

*3登録率:年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による平成30(2018)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

*4有病率:年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による平成30(2018)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

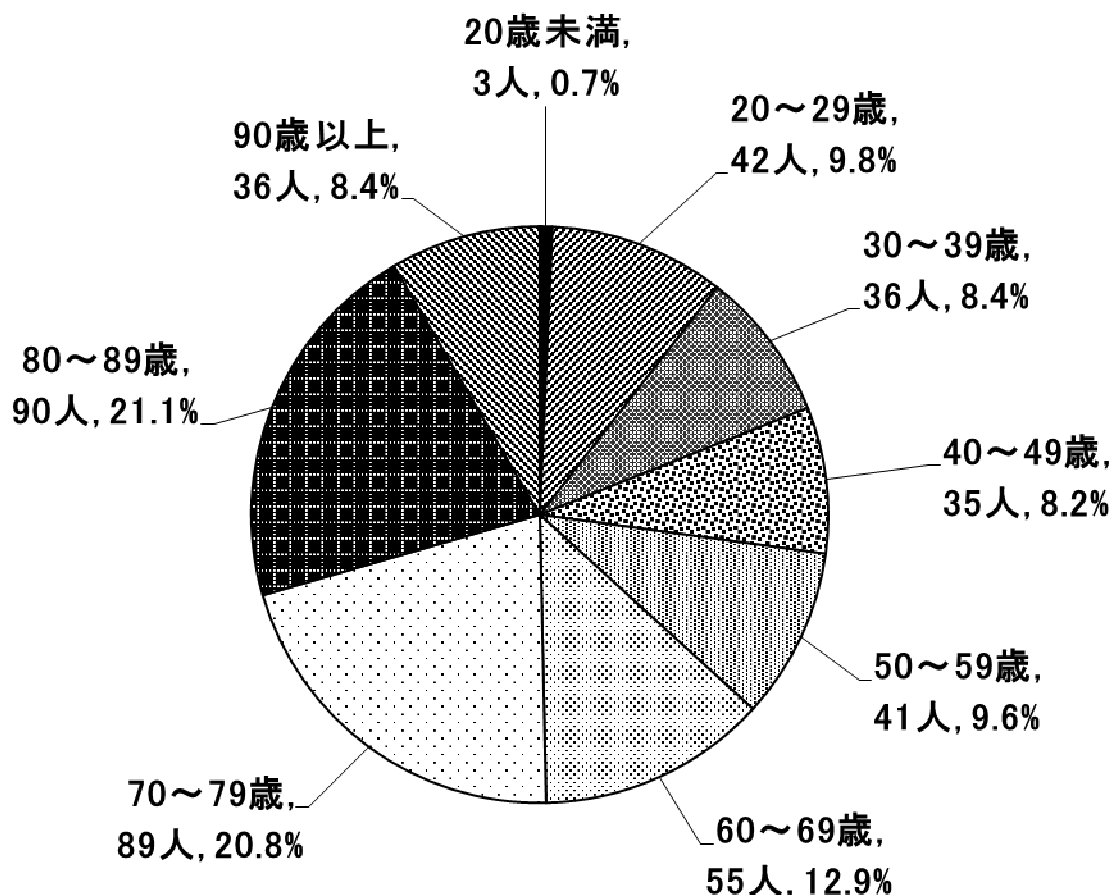


図2 年末時登録者の年齢階級別割合(平成30(2018)年末時)

3 経年変化の状況

栃木県の結核新登録患者数及び年末時登録者数の5年ごとの推移は図3、平成16(2004)年以降の年次推移は図4のとおりです。新登録患者数、年末時登録者数とも長期的には減少傾向ですが、近年はその減少率が小さくなってきています。

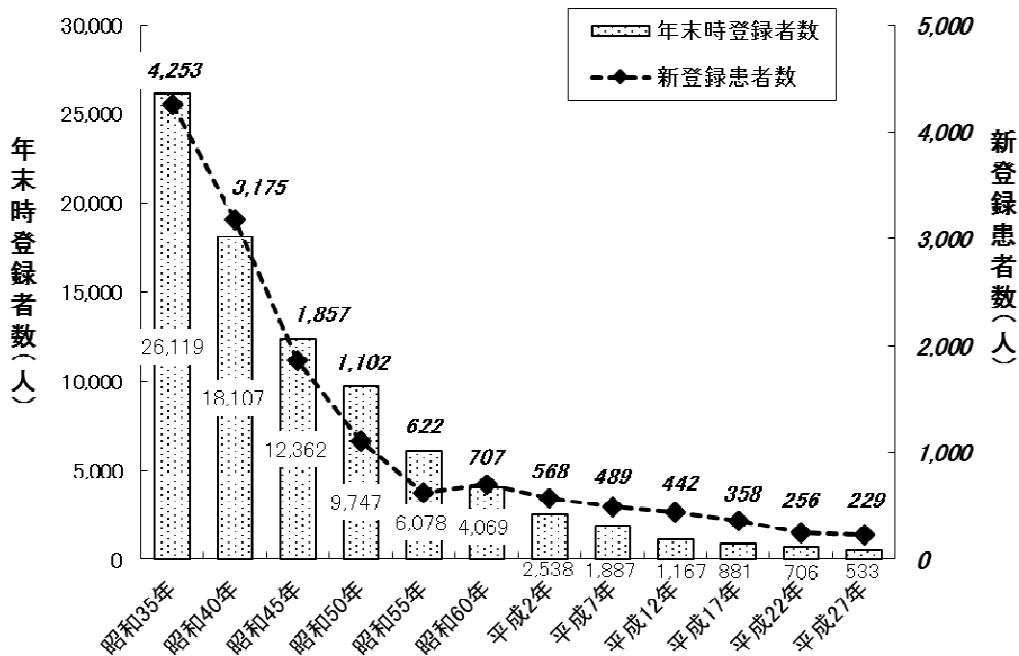


図3 5年ごとの結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(昭和35(1960)年～平成27(2015)年)

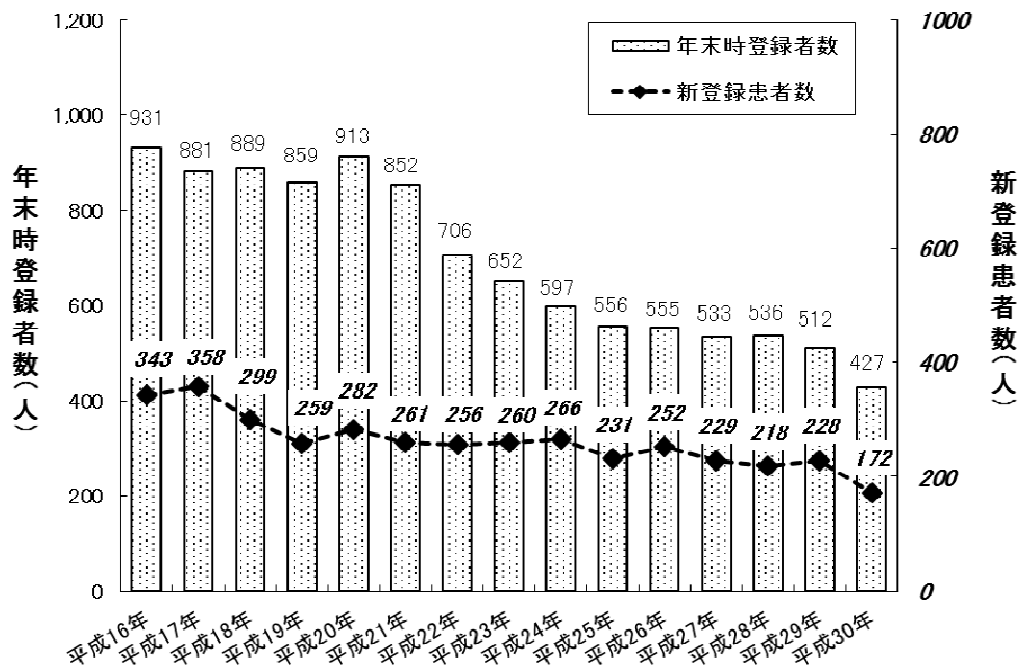


図4 近年の結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(平成16(2004)～平成30(2018)年)